

マイク・タイソン／傷だらけのプライド (1995)

TYSON

メディア TVM

ジャンル 伝記 スポーツ

製作国 アメリカ

時間 110分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

“今世紀最強のボクサー”と言われながら何かとトラブルの多いマイク・タイソンの波瀾万丈の半生を描いたHBO製作のTVムービー。12歳にして40回もの逮捕歴を持ちながら名トレーナー、カス・ダマト（スコット）との出会いによって、ボクサーとして人生の再スタートを切ったタイソン（M・J・ホワイト）。彼はその天性からの闘争本能と壮絶な破壊力を持つパンチで、1ラウンド8秒KO勝ちという驚異的なデビュー戦勝利を飾って以来、次々とその実力を発揮してアメリカン・ドリームを駆け上がろうとしていた。しかし敬愛するダマトや信頼を置いていたマネージャーの相次ぐ死をきっかけに近づいて来たプロモーター、ドン・キング（これがびっくりするほどよく似ている、P・ウィンフィールド）によって富や名声は得たものの、彼の行動は次第に過去のように無秩序なものになって行くのだった。

ドン・キングが随分と悪者扱いされていて、結果的に彼のおかげでタイソンが自滅したような展開でストーリーは終わるのだが、実際はタイソン自身の素行の悪さが仇となった事は誰が見ても歴然（最終的には婦女暴行罪で監獄行きというのはあまりにも有名）。しかしそれでも“ドン・キングが悪い”と結論づけようとする作りには苦笑するしかない。肝心のボクシング・シーンもお粗末。

【クレジット】

監督	ウーリー・エデル	Uli Edel
製作	デヴィッド・ブロッカー	David Blocker
製作総指揮	エドガー・J・シェリック	Edgar J. Scherick
	ロス・グリーンバーグ	Ross Greenburg
脚本	ロバート・ジョンソン	Robert Johnson
撮影	ジャック・コンロイ	Jack Conroy
音楽	スチュワート・コーブランド	Stewart Copeland
出演	マイケル・ジェイ・ホワイト	Michael Jai White
	ジョージ・C・スコット	George C. Scott
	ポール・ウィンフィールド	Paul Winfield
	ジェームズ・B・シッキング	James B. Sikking
	マルコム＝ジャマル・ワーナー	Malcolm-Jamal Warner
	トニー・ロー・ピアンコ	Tony Lo Bianco
	クラーク・グレッグ	Clark Gregg
	ホルト・マッキヤラニー	Holt McCallany
	クリステン・ウィルソン	Kristen Wilson
	シーラ・ウィルス	Sheila Wills
	リリアン・ショーヴァン	Lilyan Chauvin
	レグ・E・キャシー	Reg E. Cathey